

2019年3月期 通期 決算説明会 主な質疑応答（要旨）

Q1 宅急便の取扱数量と単価の今後の見通しを教えてください。

- 宅急便取扱数量については、集配体制の整備を通じて拡大したキャパシティに応じた法人のお客様の取扱数量の増加を見込んでいます。
- 単価については、コスト環境やお客様との取引状況を踏まえながら、大口法人のお客様を中心にプライシングの適正化を継続して推進していきます。

Q2 2019年3月期第4四半期に発生した一過性費用は、どのように解消していく見込みなのか教えてください。

- 2020年3月期上期においては、2019年3月期第4四半期の流れが継続し、一過性費用の影響が残りますが、適切な業務量予測に基づき、コストコントロールを強化することで、下期以降、一過性費用は解消していく見込みです。

Q3 今後の持続的な成長に向けた取組みについて教えてください。

- 「働き方改革」と「構造改革」を着実に進め、持続的な利益成長に向けた経営基盤の強化を行い、中期経営計画の達成を目指します。
- また、その後の中長期的な利益成長に向けて、デジタル化による省人化など成長投資も積極的に行っていきます。

以 上